

# まち塾



## 寺町台商興会/ブラジル屋

《テーマ：お寺でコミュニティ》

第1回まち塾（まちなか商店学習塾）

## 寺町台商興会 × 寺町寺院群



【宝集寺@寺町】

## 「スペシャルティ・コーヒーの魅力」×「仏の教えと嗜好品」

### ○寺院群とのコラボ

少なからず寺町台商興会はお寺と共に繁栄してきました。共に活動をし、また共に行事にかかわり、商店・お寺の繁栄が町の振興に貢献するという相互関係の第一歩として、協同で「まち塾」を開催する事になりました。

現在の寺町台商興会は、閑静な住宅地に支えられながら、住民の高齢化による商品需要の変化や、駐車場不足によるマイカー利用者離れなどの影響も現れています。商店街サイドでも、店主の高齢化や後継者難の課題を抱えています。

### 1. 第1回目 まち塾【ブラジル屋】について

【塾長】 ブラジル屋 店主 澤田 雅樹 氏（沢田商事株式会社 社長）  
宝集寺 住職 川原 賢巧 氏

【会場】 宝集寺（寺町1丁目6番39号）

【内容】 ・スペシャルティ・コーヒーの魅力と珈琲豆のハンドピック  
          ・コーヒーのいれ方（実演と試飲）  
          ・仏の教えと嗜好品

【対象】 地域住民

## ○ブラジル屋とは

自家焙煎のスペシャルティ・コーヒー豆とスタンダード・コーヒー豆の販売店。  
飲食店や業務用コーヒーの自家焙煎と販売を行っている。

店主 澤田 雅樹 沢田商事株式会社【ハッピーコーヒー】社長

店長 田辺 千恵 コーヒーマイスター

※日本スペシャルティコーヒー協会認定

創業から49年。自家焙煎コーヒーでは金沢の先駆者的店舗。沢田商事が卸売にして、ブラジル屋は小売店として開業。寺町通りに開業し、44年前に現在地に移転。

取り扱い商品（自家焙煎コーヒー豆）

ストレートコーヒー豆 約30種類

ブレンドコーヒー豆 約10種類（同店のオリジナル・ブレンド）

## ○概要

- ・ハンドピックの実習

焙煎した珈琲豆のなかから不良品を一粒ずつ手作業で取り除く作業であり、自家焙煎をしない限り経験できない。不良品の見分け方も学ぶ。

- ・コーヒーいれかたの実習

自宅でおいしいコーヒーをいれられるように、受講者は自宅で普段から使っているコーヒーメーカーを持参。カリタ、ネル、サイフォン、コーヒーマシーンなど、どのような道具、機械にも、おいしいいれかたを伝授する。

- ・まち塾で寺カフェ

地域のコーヒー好きが気軽にお寺に集まり、まち塾定期開催によりコーヒーの魅力を伝授していく。

主催 寺町台商興会

協力 石川県商店街振興組合連合会

石川県中小企業団体中央会

## 2. 今後、まち塾に取り組む商店

～寺町台商興会×寺町寺院群～

第2回まち塾 宇野甘源堂（煎餅の製造販売）

〔テーマ〕 検討中

開催日時 平成27年12月中旬

開催場所 妙法寺（寺町4丁目2番6号）

第3回まち塾 永島生花店（和花の販売店）

〔テーマ〕 検討中

開催日時 平成28年2月初旬

開催場所 桂岩寺（寺町1丁目6番46号）

## 3. まち塾（まちなか商店学習塾）とは

～地域資源×商店×地域住民で、賑わい創出とまち・ひとの活性化へ～

### ●まち塾のスタイル

まち塾は商店主が塾長を務め、地域にお住まいの皆様にも塾生になっていただきます。塾長が専門店ならではの貴重な情報や地域への思いを語り、また、塾生の皆様の声に耳を傾けます。個性的で経験豊かな商店主の人柄に触れることができるでしょう。

### ●まち塾の目的

まち塾は、商店街のお客様だけではなく、地域にお住まいの皆様と商店や商店街との関係を深めるために開講するものです。まち塾をきっかけに新しい商店街活動が自主的に始まることを目的にしています。

### ●地域資源を活用するまち塾

まち塾は、地域資源を商店街活動に活用することを考えます。地域資源は特産品や文化財だけにとどまらず、まちの景色や風習であったり、魅力的な商店主や住民であったりして、想像力を膨らませれば無限に湧いてきます。

寺町台商興会では寺町の寺院や寺院群を地域資源ととらえ、お寺とお店のコラボレーションでまち塾を企画しています。

### ●今年のまち塾

まち塾は平成26年から始めました。今年のまち塾で「発掘」した地域資源には、地域の病院、古い町家と町家の連なる街並み、ご近所にある保育園や幼稚園などがあります。それらを活用する試みとして、「糖尿病予防の健康料理教室」「町家を活かした店づくりとモノづくり」「絵本の読み聞かせ」などのまち塾を開講しました。